

兒 童 研 究

社會の改善も、人類の向上も、文明の進歩も、國家の發展も、詮じつむれば、ただ善良の兒童を得るにありと言ふこととなる。兒童を愛する國は興り、兒童を顧みざる國は亡ぶ、これは千古萬古變ることなき箴言である。兒童の研究は、ひとり教育家や、醫家に一任して置くべきものではない。世の父兄自ら研究すべき筈のものである。兒童の研究は即ち我を愛し、家を愛し、國を愛し、人類を愛することになる。兒童のために最善を謀らざる家庭は、決して幸福を望むことは出來ぬ。我儕は何人も兒童の研究に興味を持たれんことを切に希望してやまないのである。

○會費半箇年分金九十錢 同一箇年分一圓八十錢○兒童研究は毎月一回二十
五日發行○會員には無代頒布○見本金十五錢

東京市本郷區千駄木町五十番地

日 本 兒 童 學 會

◎先生随分おもちゃが來ましたね◎どこ

から◎これはね東京のフレールベル館から

園長さんが買つて下さつたの◎フレール

ベル館のおもちやはいいのね◎先

生々々僕シーソーにのせて

頂戴◎先生私に此のマ

、ゴト貸して頂戴

◎先生之は何

です

之はね積木で

もつて電車で

も汽車でも出

來て車がある

からほらころ

がりませう◎面白いな

僕に貸して◎あたいにも

ね先生先生くくくく

◎僕にシングルベルス◎あたいに球投

◎先生此の馬は

之は手綱を引くと前に進みますよ*

*君二人で競馬やらうおいこりや面白いな

◎さあ皆さん少し静になさい今先生が皆に

貸してあげま

すから

◎子供は可愛い

ものね

幼稚園恩物類

東京 九段 フレールベル館

製造販賣

振替東京一九六四〇
 電話番号町二九〇九

